



令和3年度学校だより2月号

東の風光る

歴史と文教の城下町 たかなへ
高鍋町立高鍋東中学校
 Municipal Takanabe East Junior High School
 自立の精神に燃え、広く敬愛する心を持ち、たくましい創造力を発揮する生徒の育成



春隣 (はるとなり)

もうすぐそこまで春が来ているという意味の言葉で、冬の季語です。冬至を過ぎ、たとえ寒さが厳しい日にも、太陽の光は強さは増してきています。

高鍋東中生には、寒さに負けず、志をもって、文武両道に励んでほしいと思います。またコロナに負けず、感染防止対策を徹底し、学校生活を楽しんでほしいと思います。



3学期の抱負

年が明け、3学期がスタートしました。私たち1年生は、3学期をよりよく過ごすために、「106人106色～1人1人が主人公の学年に～」というスローガンを立てました。このスローガンは、性格・考え・好み・捉え方などが違う106人の全員が主人公になれる学年にしていきたいという思いが込められています。106人が主人公になれる学年にするためには、1人1人の個性を認め合い、106人の絆をさらに深めていく取組を積極的にしていきたいと思っています。

私は最初に、生活面を改善していくことが大切だと考えました。1年生は2学期の頃、あいさつが悪い、1分前着席ができていないなどと学年の先生がおっしゃっていたので、まずそこから直していこうと思いました。次に1人1人の個性を認め、106人の絆をさらに深めるために、みんなで取り組める行事を企画しようと考えました。全員が楽しめるような、団結するような取組をして、1年生全員の絆を深めていきたいです。

「106人106色～1人1人が主人公の学年に～」というスローガンのように、3学期では、一人一人が主人公となれる学年を目指して頑張っていきたいです。



2年生代表

僕は3学期に目標にしていることがあります。まず1つ目は文武両道です。勉強面では僕たち2年生は初めての実力テストがあります。実力テストの対策を冬休み期間にやってきたので実力テストで納得のいく点が取れるように残り少ないですが勉強を頑張りたいです。そして授業態度の改善です。2年2組は元気がありすぎて授業中騒がしくなることが良くあります。僕も騒がしくなることが多くよく先生に叱られてしまいます。そして周りの友達にも迷惑をかけてしまっていると思います3学期の目標にしました。

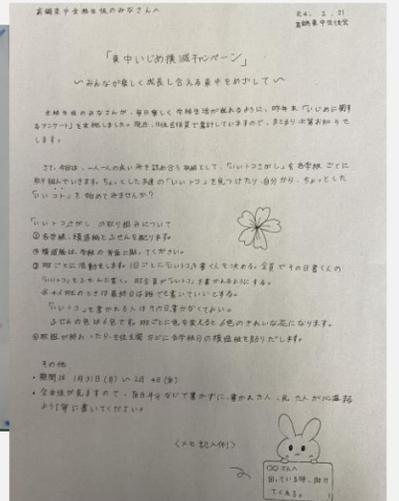
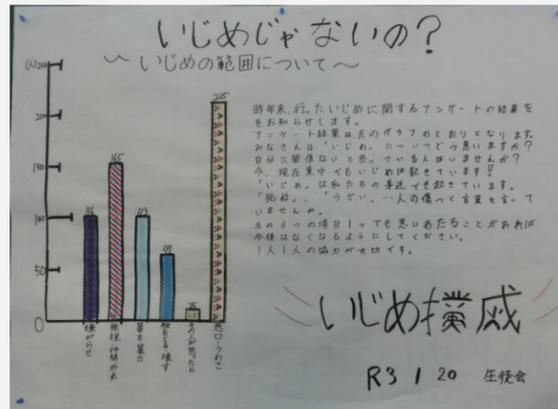
二つ目は運動と部活面では特に頑張っていきたいことがあります。それは部活です。部活面では自分の事でいっぱいになってしまい相手のことを考えずに部活をしていました。ですが3学期は自分だけでなく卓球部のみんなと一緒にプレイ面だけでなく人としてもレベルアップしていきたいです。僕はこの目標をモットーにして人として信頼されるような人になれるように精進していきたいです。

いじめ防止の取組

生徒会活動として、生徒会が「東中いじめ撲滅キャンペーン」をスタートさせました。

昨年末に「いじめに関するアンケート」を実施しました。また、今回は「いいトコさがし」に取り組んでいきます。ちょっとした友達の「いいトコ」を見つけたり、自分からちょっとした「いいコト」を始めようというものです。

とても素晴らしい取組だと思っています。みんなで高鍋東中を「笑顔と活気にあふれた学校」にしていきたいと思います！！



子供たちに必要な能力は・・・

「子供には、魚を与えるより、魚のとり方を教えよ」という言葉があります。失敗や挫折から学ぶことでの成長は、誰にとっても必要です。これからの先行き不透明な時代の中で、必要な能力は何か、それぞれの立場で考える必要があると思います。少子化の中では、兄弟姉妹も少なく家の手伝いもしなくなり、社会性に乏しく責任感が育たなかったりといったマイナス面があるでしょうが、少なくとも精神的にひ弱な子育てになっていないか、振り返ることは必要なのかもしれません。・・・落合信彦著「無知との遭遇」の一節を紹介します。

子供が「幸せになる道」があると信じ切ってしまうている親があまりに多いのではないかと感じる。そうした親による教育が、この国の将来に与える悪影響は甚大だ。彼らは子供が失敗しないように、道を造ってやる。だが、それでは本当の成長はしない。本当の成長というものは、子供たちが失敗や挫折の経験をし、そこから何が足りなかったかを学び取っていくことによって達成される。

多様な経験がなければ、社会に出てから成功は掴み取れない。自らの創造性がなく、受験という受け身の世界だけで生きていくと、厳しい選択を迫られた時にどうすればいいのか分からなくなる。問題が明確に提起されていた時代から、問題そのものを見極めなければならぬ時代になってきている。そうした時代に、親が敷いたレールの上だけを歩んできた人間は、自分の力で答えを見つけ出すことができない。

(中略) 受験勉強などというものは、答えを覚えれば必ず点数が上がる。違う言い方をすれば、努力さえすれば必ず点数が上がるのだ。受験勉強以外に、努力が必ず成果に結びつく、などということがまかり通るものがあるだろうか。「努力すれば必ず夢叶う」など夢でも何でもない。努力しても結果に結びつかないかもしれない。それでも失敗や挫折を繰り返して、追いかけるのが夢だ。そういうリアルな現実を教えない教育をしているから・・・

【後記】 校庭の梅の花も見頃となりました。春が確実に近づいています。受験生である3年生も、コロナに負けず、人生の試練を乗り越えるべく日々頑張っています！！祈合格！！(校長)

※ この学校だよりについては、生徒が活躍する場面について、氏名やアップ写真を積極的に紹介したいところですが、ホームページに掲載する関係で掲載しないようにしていることをご理解ください。
 高鍋町立高鍋東中学校 〒884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋3321番地 ☎:0983-23-0046 Fax:0983-22-3437 ※ 生徒たちの様子をぜひ学校ホームページでもご覧ください。